

## 二度寝の幸せ

土曜日の朝、いつもの時間に目を覚まして、もう一度目を閉じる。

夢と現実の間を行き来しながらうとうとしていると、部屋がだんだん明るくなってくるのを感じて、寝返りを打ちながら幸せを噛み締める。

すっかり日が昇ってからやっとコーヒーを淹れるために立ち上がると多少罪悪感はあるけれど、一週間頑張った分好きなだけ眠れて満足感の方が大きい。頑張って家を買おうと思ひ、

選んだのは「頑張らなくていい」間取り。気持ちよくゴロゴロ過ごすためのプランは、いつ寝てもいつ起きてもどんな生活リズムもあたたかく肯定してくれる。

季節によって変えるベッドカバーは奥行きのある少し大きいクローゼットに収納できるようになっていて、枕や掛ける毛布等もまとめて入れられてストレスがない。寝る前は好きな香りのアロマを選んで焚きながら、ベッドの前でストレッチ。

準備が整ったら、睡眠に悪いとは分かっているながらもベッドの上から大きな画面で映画を観るのが至福の時間。そうして日曜日二度寝してしまうのが私の幸せ。

ひとり暮らし女子の  
こだわりから生まれた10の間取り

# Duo Veel

デュオヴェール川越のAタイプメニュー1、K1、K2タイプメニュー1、Lタイプメニュー1でお選びいただけます。詳しくは係員におたずねください。



## Voice

休みの日は3度寝でも足りないかもしれません。

**Answer** 毎度の座談会でもほとんどの人が休みの日は何度寝もして楽しんでいるようでした。もったいない気持ちになってしまうという人もいましたが、普段頑張っている分家の中ではわがままになろうというコンセプトの間取りなので、存分にゴロゴロしていただきたいです。

## Voice

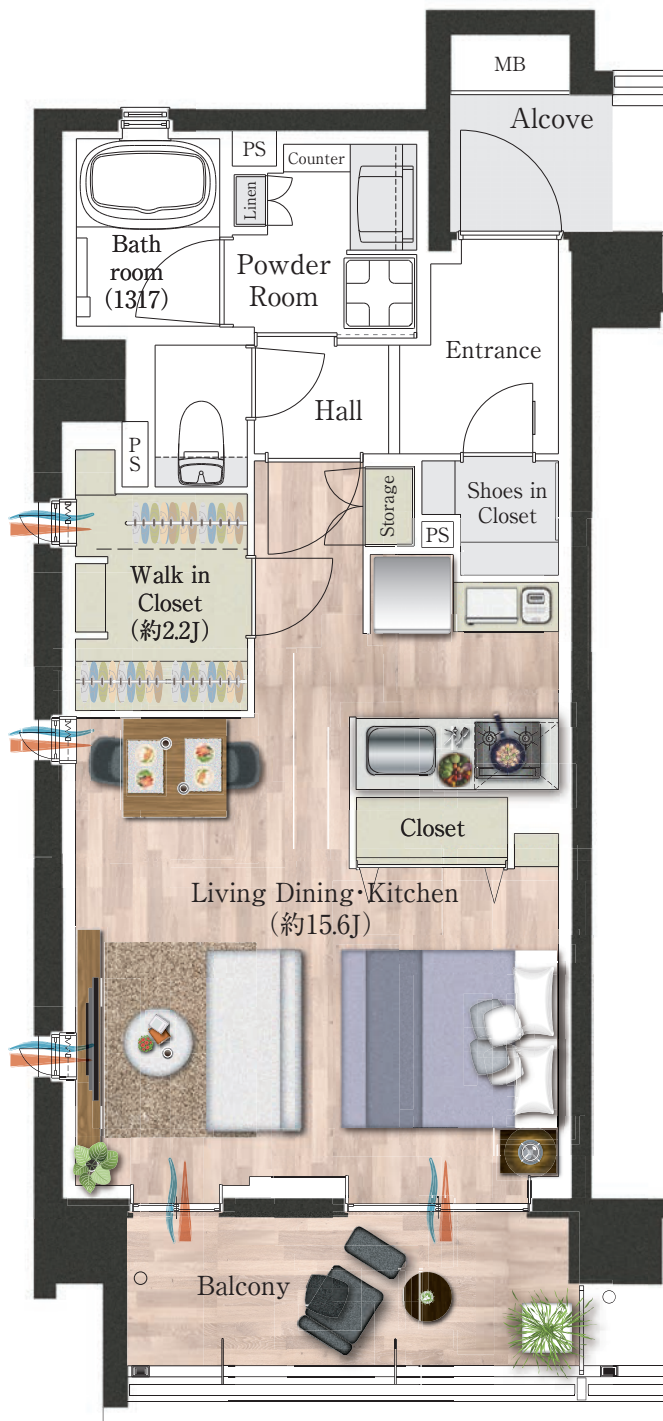
寝室に窓があって、空気を入れ替えて寝具の乾燥とかさせられたら最高。

**Answer** 毎日使うベッドは清潔にしたいと思いつつも、日に当てるのは時間がないとなかなか難しいですね。このプランではバルコニー側の大きな窓に面してベッドを置けるので、風通しの良い場所でじめじめ感なくベッドを毎日使うことができます。

## Voice

布団カバーは5種類、シーズンごとに使い分けます。

**Answer** 寝具にこだわりがあっても通常のクローゼットだけでは収納しにくいことが多いので、洋服以外を収納しやすい可動棚のクローゼットを設けました。またワンルーム形状の広いお部屋なので、こだわりのベッドをインテリアとしても楽しめます。



※デュオヴェール川越のAタイプのイラスト図となります。

## 自然光の入る明るく暖かい寝室

バルコニー側にベッドを置くことのできるダイナミックな寝室空間で、通常のコンパクトマンションの寝室のように個室に閉じ込められず、解放感が味わえます。

天井にはダウンライトを標準設置しており、おやすみ前のゆったりとした時間をやさしい明るさで過ごすことができます。枕元のオープン収納にはアロマなどのおやすみグッズをディスプレイできます。ワンルームで気になる料理の匂い移りにはキッチンを独立させることで対策しました。

